



2年生、立志式で将来の自分と向き合う。

2月13日(水)は、2年生を対象にして、立志式を実施しました。立志式は、昔の元服にちなんで、数え年の15歳に将来の夢や目標を明確にもつことで、大人になる自覚を深める目的で行う儀式です。

式では、吉田紫音さんが生徒代表誓いの言葉を述べ、各学級の代表として、奈須咲良さん、柳田亜紀さん、佐田航大さん、黒木雄太さんが、将来の夢とその実現に向けた意気込みを発表しました。また、私はこれから最上級生になる2年生に期待することを話し、来賓を代表して新原とも子教育長からも、激励の言葉をいただきました。

式典終了後は、都農町 龍雲寺住職 吉田憲由 様に、「想いが現実をつくる」という演題で記念講演をしていただきました。吉田住職は延岡市出身で、ギターを抱えたお坊さんとして、県内のみならず全国で活躍され、地域活性化をめざしてテレビに出演されたり、各地で講演会活動をされたりしていらっしゃいます。生徒と同じフロアで、生徒と同じ目線に立ち、ご自身の経験を踏まえて、生徒に問いかけながらお話いただきました。延岡市出身の住職が家族で都農町に移住し、地域とともにある、お寺をめざして今があること。若かりし頃、友人2人と将来のことを朝まで語り明かしたことや、その時作った歌の披露までしていただきました。生徒も感銘を受けていたようです。

2年生は、あと1か月ほどで最上級生になります。後輩にどんな後ろ姿を見せながら門川中を引っ張っていくか、中学校卒業後にどう生きていくかを考えるきっかけ作りができたのではないかと考えています。期待しています。頑張ろう、2年生の諸君！



【立志式で決意表明する生徒の様子】



【記念講演の様子】

3年生、県立高校一般入学者選抜学力検査に挑む！



3年生の中には私立高校入学試験、県立高校推薦入学者選抜検査を受け、私立高校の合格通知や県立高校推薦入学者選抜合格内定通知を手にした生徒がいます。おめでとうございます。いよいよ自分の夢の実現に向けて、スタートラインに立とうとしているところです。高校に入学するまで、中学校の学習を復習したり、体を鍛えたりして欲しいと思います。生活面が乱れて、夢を手放すことがないようにすることを望みます。

一方、県立高校一般入学者選抜学力検査を受検する生徒も大勢います。期日は、3月5日(火)・6日(水)です。今、まさに学習の最後の追い込み真っ最中中です。時には、学習がはかどらないこともあるかもしれませんが、あと一息です。希望する高校に入学する自分の姿をイメージして、頑張ろう！保護者や地域の皆様も、応援よろしくをお願いします。

2月25日(月)は、最終志願倍率が発表になりました。1・2年生も、どんな高校や学科があるのかを知り、その高校や学科の特色を調べてみることを期待します。「次は、自分だ！」という気概をもって、勉強に打ち込んで欲しいと思います。

学校では、1・2年生を対象に、本校を卒業した高校1年生を呼んで、「先輩の声を聞く会」を実施しました。1月30日(水)は私立高校、2月6日(水)は県立高校に通学している高校生に來校してもらい、進路決定の理由や中学校時代に努力したこと、高校生活の様子などを話してもらいました。そのようなことを材料にいただきながら、ご家庭でも進学について話し合ってくださいとよいかなと思います。



【先輩の声を聞く会の様子】